



2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月13日

上場会社名 ブックオフグループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9278 URL <https://www.bookoffgroup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 康隆
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ戦略企画 (氏名) 長谷川 孝 TEL 042-750-8588
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第3四半期の連結業績（2025年6月1日～2026年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	95,782	8.4	3,640	15.6	3,867	12.3	2,337	18.4
2025年5月期第3四半期	88,380	7.3	3,148	14.2	3,445	12.0	1,974	3.2

(注) 包括利益 2026年5月期第3四半期 2,635百万円 (21.7%) 2025年5月期第3四半期 2,165百万円 (2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第3四半期	133.17	—
2025年5月期第3四半期	99.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第3四半期	59,543	21,070	34.8
2025年5月期	57,380	18,867	32.5

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 20,700百万円 2025年5月期 18,626百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2026年5月期	—	0.00	—		
2026年5月期（予想）				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,000	7.4	4,000	16.0	4,300	10.2	2,400	14.2	136.75

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2 当社は、2025年10月17日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行っております。2026年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 株式会社ブックオフ北海道、除外 1社 (社名) J&K TRADING LLC
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年5月期3Q	20,547,413株	2025年5月期	20,547,413株
② 期末自己株式数	2026年5月期3Q	2,994,908株	2025年5月期	3,000,708株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年5月期3Q	17,549,533株	2025年5月期3Q	19,771,960株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成方法)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(株主資本等に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識に関する注記)	10
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中における将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社グループは創業時より「事業活動を通じての社会への貢献」と「全従業員の物心両面の幸福の追求」の2つを経営理念としております。また、経営理念に基づく当社グループの事業活動を示すミッションとして「多くの人々に楽しく豊かな生活を提供する」を掲げております。

このミッションに基づき、拡大するリユース市場の中で私たちの強みを活かし、リユースのリーディングカンパニーとして循環型社会の実現に向けた取組を推進するとともに、全従業員が自信と情熱を持ち、安心して働き、成長できる会社になることを目指します。

当社グループは2028年5月期を最終年度とする中期経営方針において、グループの強みである人財育成やサステナビリティへの取組などの普遍的な価値を土台とし、「深化領域」と位置付ける国内ブックオフ事業で、認知度の高さを活用して安定した収益を獲得するとともに、「探索領域」と位置付けるプレミアムサービス事業、海外事業や新たな事業に対して経営資源・ノウハウを投入し、経験豊富な人財の輩出によりグループの事業規模拡大と利益成長を進めることで、事業ポートフォリオの変革を行うことを決めました。

当第3四半期連結累計期間においては、国内ブックオフ事業、プレミアムサービス事業、海外事業、その他事業の各セグメントにおいて前年同期を上回ったことで、売上高95,782百万円（前年同期比8.4%増）となりました。人件費等の販売費及び一般管理費が増加した一方で、国内ブックオフ事業、プレミアムサービス事業において増益となったことにより、経常利益3,867百万円（前年同期比12.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,337百万円（前年同期比18.4%増）となりました。

第3四半期連結会計期間の経常利益は2,412百万円（前年同期比39.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,595百万円（前年同期比50.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(国内ブックオフ事業)

当第3四半期連結累計期間において、BOOKOFF PLUS 1店舗（登別店）、BOOKOFF 8店舗（苫小牧見山店、恵庭バイパス店、旭川永山店、旭川旭神店、旭川旭町店、千歳サーモン橋店、札幌山鼻店、苫小牧柳町店）をFC加盟店より受管しました。またBOOKOFF SUPER BAZAAR 2店舗（トライアル伊勢崎中央店、ゆめまち習志野台モール店）、BOOKOFF 1店舗（シーナシーナ琴似店）を出店しました。

直営既存店においてトレーディングカード・ホビー、貴金属・腕時計・ブランドバッグ、アパレル、書籍等の売上高が前年同期を上回ったことで、売上高83,118百万円（前年同期比7.3%増）となりました。人件費やシステム機器の更新等のシステム関連費用の増加に対して、既存店売上高の伸長に伴い売上総利益が増加した結果、セグメント利益5,091百万円（前年同期比15.3%増）となりました。

(プレミアムサービス事業)

当第3四半期連結累計期間において、hugall 4店舗（井筒屋中間ショップ店、柏高島屋ステーションモール店、芦屋モンテメール店、天神地下街店）、aidect 1店舗（日本橋高島屋S.C.店）を出店しました。

貴金属相場が引き続き高水準で推移したことなどを背景に、仕入金額の増加に伴い、売上高は前年同期を上回り、売上高6,280百万円（前年同期比20.7%増）となりました。一方で、人件費等の販売費及び一般管理費の増加を売上総利益の増加が上回り、セグメント利益114百万円（前年同期比392.5%増）となりました。

(海外事業)

当第3四半期連結累計期間において、アメリカ合衆国にBOOKOFF 1店舗（NOHO店）、マレーシア国にJalan Jalan Japan 4店舗（Mesa Mall Nilai店、Galleria Kotaraya店、Wangsa Maju店、Summit USJ店）を出店しました。

アメリカ合衆国内の「BOOKOFF」、マレーシア国内の「Jalan Jalan Japan」それぞれにおいて新規出店及び過年度出店が寄与し、売上高が前年同期を上回ったことで、売上高5,142百万円（前年同期比13.0%増）となりました。アメリカ合衆国において、人員増加や倉庫増設など出店に向けた先行投資が増加したことや、マレーシア国において、既存店売上高が前年同期を下回ったこと等により、セグメント利益477百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

(その他)

当第3四半期連結累計期間において、Japan TCG Center 2店舗（八王子駅前店、千葉駅前店）を出店しました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は34,945百万円（前連結会計年度末は33,517百万円）となり、1,428百万円増加しました。現金及び預金が1,085百万円、商品が232百万円、その他流動資産が198百万円増加したことが主な要因です。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は24,598百万円（前連結会計年度末は23,863百万円）となり、734百万円増加しました。無形固定資産が204百万円減少した一方で、有形固定資産が954百万円増加したことが主な要因です。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債残高は38,472百万円（前連結会計年度末は38,513百万円）となり、40百万円減少しました。銀行借入により借入金が増加した一方で、社債、賞与引当金が減少したことが主な要因です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は21,070百万円（前連結会計年度末は18,867百万円）となり、2,203百万円増加しました。剰余金の配当を実施した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の連結業績予想につきましては、2026年4月13日に発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,628	7,714
売掛金	3,888	3,823
商品	19,731	19,964
その他	3,268	3,467
貸倒引当金	△0	△23
流動資産合計	33,517	34,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,819	4,964
リース資産（純額）	4,053	4,352
その他（純額）	2,869	3,380
有形固定資産合計	11,742	12,696
無形固定資産		
ソフトウェア	1,989	1,599
ソフトウェア仮勘定	103	232
その他	25	81
無形固定資産合計	2,118	1,913
投資その他の資産		
差入保証金	7,286	7,506
その他	2,776	2,612
貸倒引当金	△60	△130
投資その他の資産合計	10,002	9,987
固定資産合計	23,863	24,598
資産合計	57,380	59,543

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	659	1,001
短期借入金	6,433	3,600
1年内償還予定の社債	660	660
1年内返済予定の長期借入金	3,027	3,340
リース債務	866	974
未払法人税等	562	546
賞与引当金	851	499
店舗等閉鎖損失引当金	15	27
その他の引当金	203	135
その他	6,913	6,872
流動負債合計	20,192	17,657
固定負債		
社債	4,340	3,680
長期借入金	7,901	10,765
リース債務	3,364	3,623
資産除去債務	2,523	2,565
その他	191	180
固定負債合計	18,320	20,815
負債合計	38,513	38,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	6,867	6,869
利益剰余金	15,140	17,039
自己株式	△3,813	△3,805
株主資本合計	18,295	20,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76	65
為替換算調整勘定	254	431
その他の包括利益累計額合計	331	497
非支配株主持分	240	370
純資産合計	18,867	21,070
負債純資産合計	57,380	59,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
売上高	88,380	95,782
売上原価	38,143	41,400
売上総利益	50,237	54,381
販売費及び一般管理費	47,088	50,741
営業利益	3,148	3,640
営業外収益		
自動販売機等設置料収入	94	91
古紙等リサイクル収入	195	190
その他	264	280
営業外収益合計	554	562
営業外費用		
支払利息	174	243
持分法による投資損失	6	9
その他	76	83
営業外費用合計	257	335
経常利益	3,445	3,867
特別利益		
固定資産売却益	0	4
投資有価証券売却益	—	67
特別利益合計	0	71
特別損失		
関係会社出資金売却損	—	52
店舗等閉鎖損失	30	41
店舗等閉鎖損失引当金繰入額	22	34
固定資産除却損	21	43
減損損失	24	52
その他	20	—
特別損失合計	119	223
税金等調整前四半期純利益	3,326	3,714
法人税、住民税及び事業税	912	1,078
法人税等調整額	358	212
法人税等合計	1,271	1,290
四半期純利益	2,055	2,424
非支配株主に帰属する四半期純利益	80	87
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,974	2,337

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	2,055	2,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△12
為替換算調整勘定	100	222
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	1
その他の包括利益合計	110	211
四半期包括利益	2,165	2,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,055	2,502
非支配株主に係る四半期包括利益	110	133

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成方法)

四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準に準拠して作成しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

当社グループは、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行11行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
当座貸越極度額の総額	11,990百万円	12,580百万円
借入実行残高	6,330	3,270
差引額	5,660	9,310

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	1,623百万円	1,696百万円
のれんの償却額	2	9

(株主資本等に関する注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年6月1日 至 2025年2月28日）

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年8月29日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	494	25	2024年5月31日	2024年8月30日

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年6月1日 至 2026年2月28日）

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025年8月23日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	438	25	2025年5月31日	2025年8月25日

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内ブック オフ事業	プレミアム サービス 事業	海外事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	77,490	5,202	4,548	87,241	1,138	88,380	—	88,380
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	77,490	5,202	4,548	87,241	1,138	88,380	—	88,380
セグメント間の内部 売上高又は振替高	33	0	—	34	592	626	△626	—
計	77,524	5,202	4,548	87,275	1,731	89,007	△626	88,380
セグメント利益又は セグメント損失(△)	4,417	23	576	5,017	△169	4,848	△1,403	3,445

(注) 1. 「その他」の区分は、当社グループ直営のトレーディングカード専門店「Japan TCG Center」の運営、家庭内にある物品をお客様に代わり片づける個人向けサービス「ブックオフおかたづけサービス」の提供等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,403百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内ブック オフ事業	プレミアム サービス 事業	海外事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	83,118	6,280	5,142	94,540	1,241	95,782	—	95,782
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	83,118	6,280	5,142	94,540	1,241	95,782	—	95,782
セグメント間の内部 売上高又は振替高	61	0	—	61	730	791	△791	—
計	83,179	6,280	5,142	94,602	1,971	96,574	△791	95,782
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,091	114	477	5,682	△237	5,445	△1,578	3,867

(注) 1. 「その他」の区分は、当社グループ直営のトレーディングカード専門店「Japan TCG Center」の運営、家庭内にある物品をお客様に代わり片づける個人向けサービス「ブックオフおかたづけサービス」の提供等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,578百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識に関する注記)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は「セグメント情報等の注記」に記載しております。

(1株当たり情報の注記)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり四半期純利益	99円87銭	133円17銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	1,974	2,337
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	1,974	2,337
普通株式の期中平均株式数(千株)	19,771	17,549

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。